

支え合いの輪を 広げたい



Profile いわね・みか

昭和45年9月15日生まれ。岩根クリニック院長の妻。「マザー&チルドレンの会」として、平成29年3月から子ども食堂の運営をしている。趣味は読書。一日中、本を読んでいたほどの愛読家。「菊池市図書館友の会」評議員。中町在住。49歳。

マザー&チルドレンの会

日時 毎週(水)午後5時30分～7時30分
場所 岩根クリニック2階(限府110)
参加費 子ども 無料、大人 300円
問い合わせ先 ☎090(3192)8550(岩根)
※人数に限りがあるため、初めてお越しの際は前日までにご連絡ください

クリニックの階段を上がっていくと、にぎやかな声と共に、おいしそうな香りが広がる。家庭の事情で満足に食事を取ることができなかったり、学校に行くことができなかったりする子どもたちのために、毎週水曜の夜に無料で食事を提供している。

始めたきっかけは、知人に誘われたことからだった。両親を亡くした子、学業とバイトをしながら生活する一人親家庭の子。「ギリギリの状態で苦しんでいる子たちがいる。見過ごすことはできない」。居場所を必要としている子どもたちを孤独にさせないためにも、「マザー&チルドレンの会」として引き継ぎ、活動を行ってきた。困り事や悩み事はないか子どもの様子を伺うなど、大人が子どもたちを見守り、支え合う地域の拠り所となっている。

食材や運営費のほとんどは寄付で賄われている。匿名での寄付金の振り込み、持ち寄ってくれる手作りのおかずや野菜。「支えてくれる人たちの思いがあるからこそ、頑張らなきゃって思っています」

活動の場は広がり、現在は小・中学生を対象にした「子ども出版社」事業の立ち上げに向けて尽力中だ。子ども目線で菊池の魅力を執筆し、発信。不登校の子どもたちにも参加を呼びかけたいと考えている。「孤立せずに早い段階で社会とつながるきっかけをつくれたら」。自分にできることは何か模索しながらも、いつも笑顔を絶やさず、子どもたちを見守り続ける。

「菊池人」 希望者を募集します

新しいことに挑戦している人、伝統を受け継いでいる人など、菊池で頑張っている人を募集します。本市在住であれば自薦・他薦は問いません。詳しくは市長公室までお問い合わせください。

問い合わせ先

市長公室広報交流係
☎ 0968 (25) 7252



マザー&チルドレンの会代表

岩根 美香さん



1 「本があるからこそ自分の人生があるんです」と語る岩根さん。思想家・渡辺京二(熊本在住)の大ファンで執筆活動の手伝いもしている 2 毎週、野菜やお菓子などが届けられる 3 以前は参加する側だった高校生2人も「力になりたい」と今では手伝う側